

社会 1年 足立先生

# 社会「平安京と東アジアの世界」

## 1 授業のポイント1

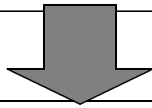
○授業の流れの工夫 — ジグソー方式を取り入れて分担する —



○本時の授業の流れ

① 4人グループをつくり、課題1から課題4の中から一つを選び調べる内容を決める。

- 課題1 平城京と平安京の違い
- 課題2 奈良時代の仏教と平安時代の仏教の違い
- 課題3 東北地方の蝦夷への対策
- 課題4 税制の変化とそれに伴う民衆への負担の変化

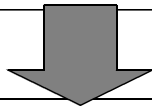


② 課題別にグループをつくり、一緒に教科書や資料集を使って調べる。

○平安京



○仏教（最澄と空海）



③ 最初の4人グループに戻り、調べたことを発表し合う。

○税金（租庸調）

調	絹、糸、真綿、布（麻布など）、特産物
庸	布（麻布など）：労役10日 のかわり
雑徭	地方での労役（年間60日以下）

本時は、「平安京」の導入の時間です。奈良時代の平城京と平安時代を比べながら考える学習を取り入れました。



## 2 授業のポイント2

### ○課題別に集まって一緒に調べる活動

#### 教卓

71 72 73 74	51 52 53 54	31 32 33 34	11 12 13 14
81 82 83 84	61 62 63 64	41 42 43 44	21 22 23 24

課題4 グループ 税制の 変化と それに 伴う民 衆への 負担の 変化	課題1グループ 平城京と平安 京の違い	課題2 グループ 奈良 時代の 仏教と 平安時 代の仏 教の違い
	課題3グループ 東北地方の 蝦夷への対策	

クラスの中には四人組の8つのグループができます。四人組の中で課題1～課題4の分担を決めます。

課題ごとに集まって8人で協力して調べます。みんなで調べやすいようにホワイトボードが準備してあります。

協力して調べながら、調べた後に、自分の学習プリントに記入していきます。

○前のホワイトボードで話し合う

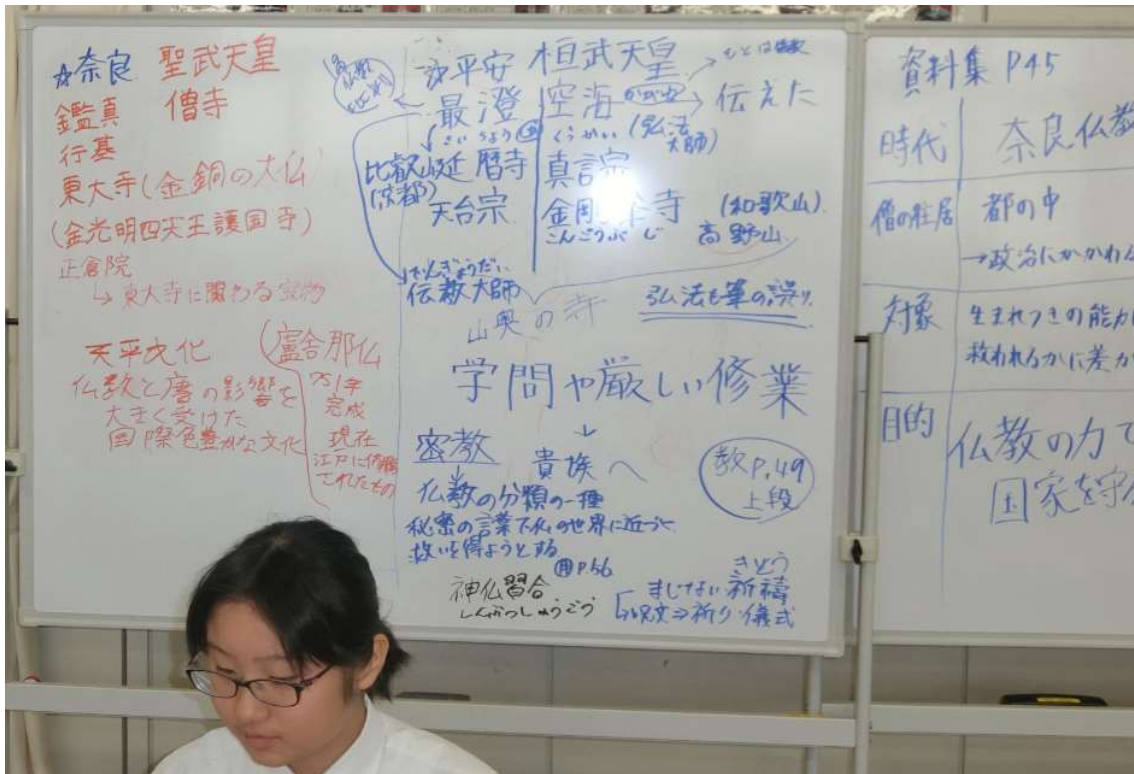
課題1「平城京と平安京」のグループ



○廊下側のホワイトボードで話し合う課題2「仏教」のグループ

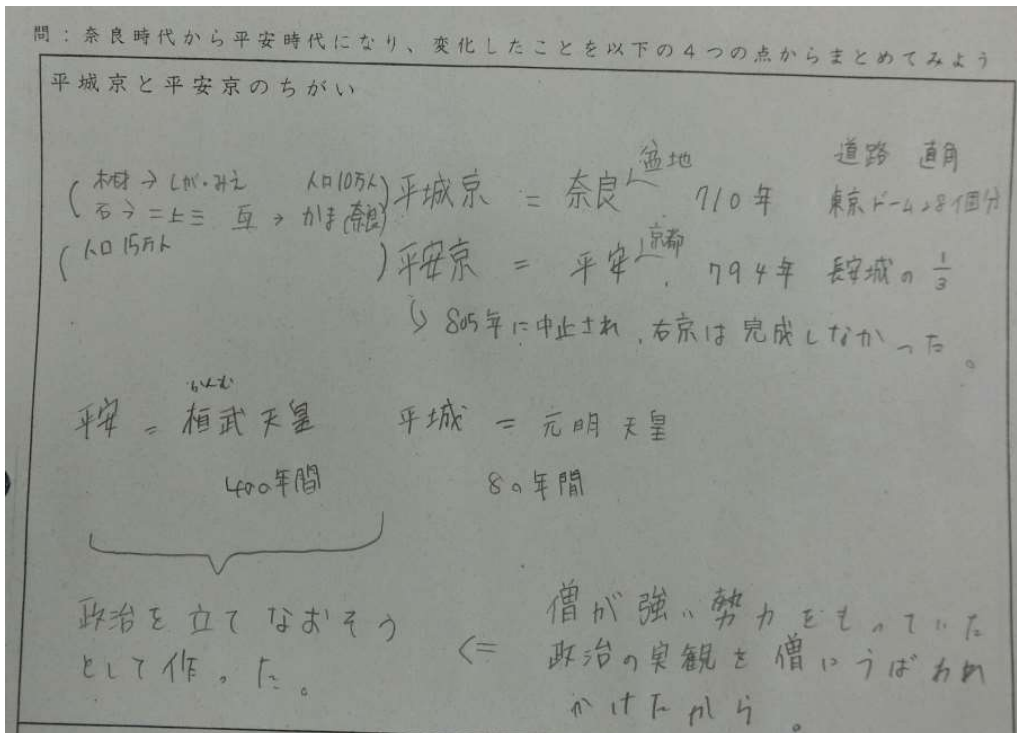


○課題2「仏教」のグループがまとめたホワイトボード



3 授業のポイント3

○グループの代表者が発表し合い、情報共有



○課題1グループ1生徒の学習プリント例

○自発的にホワイトボードを使って、グループのみんなに説明する生徒



○学習プリントを使って説明する生徒



課題ごとに調べた後、元のグループに戻っての発表会です。

基本は学習プリントにかかれた内容を発表しそれをメモする形になります。

しかし、中には、近くのホワイトボードの前に立ち、板書しながら発表する生徒がいました。

よりわかりやすい説明になりました。

○発表をしっかりとメモする生徒



○本時の授業の振り返り

